

清五郎開拓八人衆プロジェクト 清五郎から新潟の歴史を探る

主催：清五郎倶楽部



中央区清五郎一本松にて



先人の苦労があつてこそ、新潟市の現在の発展がある

『清五郎開拓八人衆を未来に語り継ぐ』の方針のもと活動を展開した。『講演会・水辺のコンサート』は、新潟市歴史博物館学芸員を講師に招き「わたしたちはどこからきたのか、なぜ新潟にやってきたのか」をテーマに、清五郎地区の歴史から、周辺の新潟市の歴史について具体的な資料をもとに専門的な話をしていただいた。講演会後のフリートークでは、歴史に興味をもつ市民から、多様な質問や話題提供があり、充実したものになった。開会にあたり、東京学館新潟高校吹奏楽部の卒業生からテーマに関連した曲目の演奏をして戴き、参加者の心をつなぎ、心地よい雰囲気スタートすることができた。清五郎地区の歴史から、周辺の新潟の歴史について広く知る機会となった。『屋外写真展示』は、新潟市歴史博物館の監修のもと、年表や歴史的に貴重な文献、地図、写真などを展示することができた。公園を行き交う市民の方に、清五郎や

その周辺の新潟の人たちのルーツを探り、これからの未来に思いを巡らせる情報を提供することができた。

「改めて新潟市の歴史や市民のルーツについて知り、興味をもつことができた」「当時の時代背景や行政、宗教などから、過去の歴史をイメージする機会となった」などの感想があった。『潟舟ツアー～清五郎の視線で見つめてみよう～』は、鳥屋野潟漁協の全面的な協力を得ながら実施した。参加者はツアー中に、八人衆の像を見学したり、その由来や歴史を聞いたりすることで、清五郎の視線で潟の風景を眺めることができた。

清五郎開拓八人衆の歴史から、その周辺の新潟市の歴史へとテーマを広げ、活動を推進することができた。先人の苦労があつてこそ、新潟市の現在の発展があるということを市民とともに共有し、共に未来を創っていかうとする機運を高めることができた。

- 9月23日(日) 講演会・水辺のコンサート (鳥屋野潟スポーツ公園内ビジターハウス)
- 7月28日(土)～9月29日(土) 屋外写真展示 (中央区清五郎一本松付近)
- 8月12日(日) 潟舟ツアー (鳥屋野潟)